

## 山梨に元気と美しさを ～ビューティーフェスティバルを3年ぶりに開催～

新型コロナウイルス感染症の拡大により3年間開催を見送っていたビューティーフェスティバルを山梨県美容生活衛生同業組合（橋本光隆理事長）が9月19日（月祝）に甲府市緑が丘の山梨県美容専門学校で開催した。今年は快晴に恵まれ、多数の来賓、組合員や組合関係者の他、各サロンのお客様や地域の人達など子供からお年寄りまで幅広い年代層の700名以上が訪れた。

ビューティーフェスティバルは、お客様に美容組合や美容学校、更には美容業界全体への理解を深めて頂き、県民に日頃の美容室への利用を感謝することを目的としている。

最近の美容業界は、カット等の技術力に加え、接客のためコミュニケーション能力を高めることも重要になっていることから、将来の美容業界を担う学生の育成や成長の一助とするため、学



学生による無料体験コーナー

生によるネイルアートやシャンプー、理容部門の無料体験なども取り入れ、日頃学んでいる美容技術を披露する絶好の機会として貴重な体験の場ともなった。

また、ヨーヨーつりやわたあめ、お菓子のつまみ取りなどの子供向けの各種イベントの他、合計1,000本の景品が用意された恒例のお楽しみ抽選会、支部組合員による産地直売コーナー、学生が出店した屋台コーナーなど盛りだくさんの企画に多くの来場者が楽しい時間を過ごした。

橋本理事長は、「美容まつりは、日頃からお世話になっている関係者だけでなく、地域の方々に学生の学ぶ姿を知ってもらうために開催している。コロナ禍により久々の開催となったが、たくさんの来場者に感謝の気持ちを伝える“おもてなし”が出来た。」と成果を語った。

## 山梨県美容業生活 衛生同業組合



学生が出店した屋台コーナー

